＜東京都環境基本計画＞

数値目標に対する取組状況について

資料6

分野	施策	目標	年次	数値	2017年1月末現在 時点	2017年1月末現在 数値
1．スマートエネルギー都市の実現						
	(1)省エネルギー対策・エネルギーマネジメントの推進					
		東京の温室効果ガス排出量	2030年	30%削減（2000年比）	2014年度末	8.4%増※
		産業・業務部門	2030年	20%程度削減（業務部門20%程度削減）	2014年度末	14.4%増※（業務部門30.8%増）
		家庭部門	2030年	20%程度削減	2014年度末	37.2%増※
		運輸部門	2030年	60%程度削減	2014年度末	34.4%削減※
		東京のエネルギー消費量	2030年	38%削減（2000年比）	2014年度末	19.2%削減※
		産業・業務部門	2030年	30%程度削減（業務部門20%程度削減）	2014年度末	16.6%削減※（業務部門5.9%削減）
		家庭部門	2030年	30%程度削減	2014年度末	2.9%増※
		運輸部門	2030年	60%程度削減	2014年度末	40.1%削減※
		次世代自動車・HV車の普及割合	2030年	乗用車：80%以上 貨物車：10%以上	2014年度末	乗用車：12.1% 貨物車： 0.4%
		業務用コージェネレーションシステムの導入量	2024年	60万kW	2015年度末	33.4万kW
			2030年	70万kW		
		代替フロン（HFCs）の排出量	2020年度	2014年度値以下	2014年度末	3.9百万トン-CO2※
			2030年度	35%削減（2014年度比）		
	(2)再生可能エネルギーの導入拡大					
		再生可能エネルギーによる電力利用割合	2024年	20%程度	2014年度末	8.7%
			2030年	30%程度		
		都内の太陽光発電設備導入量	2024年	100万kW	2014年度末	40.9万kW
			2030年	130万kW		
		都有施設への太陽光発電導入量	2020年	2万2千kW	2015年度末	１万３千７百kW
	(3)水素社会の実現に向けた取組					
		燃料電池自動車普及台数	2020年	6000台	2015年度末	１４４台
			2025年	10万台		
			2030年	20万台		
		燃料電池バス普及台数	2020年	100台以上	2015年度末	０台（2015年度 未販売）
		水素ステーション整備箇所数	2020年	35か所	2015年度末	11か所
			2025年	80か所		
			2030年	150か所		
		家庭用燃料電池普及台数	2020年	15万台	2015年度末	3.1万台
			2030年	100万台		

分野	施策	目標	年次	数値	2017年1月末現在 時点	2017年1月末現在 数値
2．３Ｒ・適正処理の促進と「持続可能な資源利用」の推進						
	(1)「持続可能な資源利用」の推進					
		一般廃棄物のリサイクル率の向上	2020年度	27%	2014年度末	23.2%
			2030年度	37%		
		都内廃棄物の最終処分量（2012年度比）	2020年度	14%削減	2014年度末	14.6%削減
			2030年度	25%削減		
3．自然豊かで多様な生きものと共生できる都市環境の継承						
	(1)生物多様性の保全・緑の創出					
		保全地域において希少種対策を強化	2024年度	全地域	2015年度末	8か所
	(2)生物多様性の保全を支える環境整備と裾野の拡大					
		保全地域等での自然体験活動参加者数	2024年度	延べ3万人	2015年度末	延べ3,473人
			2030年度	延べ5万人		
4．快適な大気環境、良質な土壌と水循環の確保						
	(1)大気環境等の更なる向上					
		PM2.5の環境基準達成率	2024年度	100%に向上	2015年度末	85%（一般環境大気測定局） 40%（自動車排出ガス測定局）
		光化学スモッグ注意報の発令日数	2020年度	ゼロ	2016年12月末	5日
		光化学オキシダント濃度0.07ppm以下の達成率（年間4番目に高い日最高8時間値の3年平均）	2030年度	100%	2015年度末	0%
	(3)水環境・熱環境の向上					
		海域のCODの環境基準 河川のBODの環境基準	2020年度	100%達成 100%継続	2015年度末	25% 100%

※を付した数値については速報値